

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	(第2次)河合町における安全で安心な暮らしを実現する下水道の整備(防災・安全)											
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度(5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	河合町											
計画の目標	河合町内の老朽化した下水道管路を計画的に改築を行う。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	450	A	450	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	河合町内の老朽化した下水道管路のストックマネジメント対策を実施し、対策実施率を0%(H28)から25%(H32)に向上させる。 下水道管路ストックマネジメント実施率(%) =(ストックマネジメント実施延長(m)/ストックマネジメントを実施すべき延長105km)	H28	H30	H32
		0%	10%	25%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	河合町	直接	河合町	管渠(汚水)	-	大和川上流・宇陀川流域 下水道(第二処理区)河 合町流域関連公共下水道 全体計画策定(見直し) の実施	事業の効率的な見直し	河合町						10		策定中
	A07-002	下水道	一般	河合町	直接	河合町	管渠(汚水)	改築	大和川上流・宇陀川流域 下水道(第二処理区)下 水道改築計画策定及び実 施(長寿命化・ストック マネジメント)	計画策定・管渠更生	河合町						440		策定中
											小計						450		
											合計						450		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
河合町公共下水道事業関連部署により、事業実施状況・指標の達成状況確認及び評価を実施	令和4年度
	公表の方法 町ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	町内で管路整備時期が古い葛下川第12処理分区で管更生工法による改築更新を計画的に実施したことにより、管路に起因する事故や突発的な機能停止を未然に防止することができた
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後も引き続き、河合町ストックマネジメントに基づき下水道施設の更新改築を計画的に図り、安全で安心な暮らしを実現する下水道施設づくりを推進する	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終 目標値	25%	工法選定基準の変更に伴う設計見直しや財源調整が生じたため
	最終 実績値	3%	